

けやき



千葉市立千城小学校
学校だより 4月号
令和7年4月7日

☆学校教育目標☆

人間性豊かに未来を生きる千城っ子の育成

学校・保護者・地域が密接に連携し、
千城小の子どもは地域とともに育てる
《校風》学校に誇りを、千城に愛着を

令和7年度スタート！

校長

この4月に新しく千城小学校に着任しました。私は、二十数年前に研修で千城小学校を訪れたことがあるのですが、強く印象に残ったのは校庭の中央にそびえ立つ大きな木でした。「休み時間は楽しいだろうな。」とか「運動会はどうするのだろう？」と思ったことを覚えています。年度始めの引継ぎを通して「けやき」の木であることや、もう一つ大きな校庭があることを知りました。また、子どもたちの素直さや純粋さを聞くにつけ、とても楽しみになりました。

令和7年度は、9日の入学式で新1年生を迎えると児童数17名、教職員23名でスタートすることになります。小規模のメリットを生かし、デメリットも前向きにとらえて、笑顔があふれる千城小学校をめざして教職員一同頑張りますのでよろしくお願いいたします。

本校の学校教育目標は、「人間性豊かに未来を生きる千城っ子の育成」です。けんこうで（健康で最後までやり通す子）やる気いっぱい（よく考え自ら学ぶ子）きれいな心（心豊かで思いやりのある子）をめざす子ども像として、校庭のけやきのようにすくすくと大きく育つよう支援していきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



4月・5月の行事予定 予定ですので変更になることもあります



- ～6日（日）学年始め休業
- 7日（月）着任式 前期始業式
- 8日（火）入学式前日準備
- 9日（水）入学式
- 10日（木）発育測定
地域訪問
- 11日（金）視力・聴力検査 地域訪問
ちしろっ子会議 委員会活動
- 15日（火）尿検査 避難訓練（火災）
- 17日（木）6年全国学力・学習状況調査
- 18日（金）避難訓練（予備日）
- 21日（月）学校経営方針説明会・懇談会
6年修学旅行説明会
- 23日（水）6年全国学力・学習状況調査児童質問調査
眼科検診
- 24日（木）歯科検診
- 25日（金）尿検査一次・二次 交通安全教室
- 29日（火）昭和の日
- 30日（水）マリーンズベースボールチャレンジ



- 1日（木）6年こころの劇場
- 2日（金）全校遠足
尿検査一次・二次
- 3日（土）憲法記念日
- 4日（日）みどりの日
- 5日（月）こどもの日
- 6日（火）振替休日
- 8日（木）6年租税教室
- 12日（月）ちしろっ子会議 クラブ活動
- 13日（火）誕生給食【4～5月】
6年3Dスコリオ検診
- 14日（水）耳鼻科検診
芋苗植え（けやきタイム）
- 20日（火）内科検診 市教研
- 21日（水）6年修学旅行 ～22日（木）
- 23日（金）尿検査二次
- 26日（月）尿検査二次
- 27日（火）スポーツテスト



令和7年度の千城小の取組



《朝学習の内容を充実させます》

朝学習の時間(8:05~8:15)に次のような活動に取り組みます。1年間継続して取り組むことで、一人一人の力を高めていきたいと考えています。

★学びタイム(月・水)…自分に必要な学びを自分で選んで行います。

★読書タイム(火)…静かに読書に親しみます。

★すくすくタイム(木)…姿勢体幹体操やストレッチなどを行い、健康な体作りを目指します。

★ギガタブタイム(金)…ギガタブの操作に慣れたり、学習に関連した操作を行ったりします。

《外国語・外国語活動を専科の先生が指導します》

3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語の授業を、外国語専科講師が担当します。また、3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間、ALTの先生と一緒に学習します。1・2年生でも、昨年度と同様に英語に触れる活動を進めていきます。

《自主学習への取組を継続します》

昨年度から行っている「自主学習がんばりカード」を今年度も継続し、自主学習への取り組みを奨励します。

お知らせ



《地域訪問について》

各家庭の所在地を確認するため、また、学区の道路事情や危険箇所を点検し、児童の安全指導に役立てるために、4月10日(木)11日(金)の放課後に職員が地域訪問を行います。(家庭への訪問は行いません。)

《学校経営方針説明会・懇談会について》

4月21日(月)に、学校経営方針説明会・懇談会を行います。2階の千城美術館にて職員紹介と学校経営方針説明会を行った後、各担任より、今年度の学級経営方針等についてお話をさせていただきます。また、6年生は修学旅行(5/21~22)の説明会も行います。

《生命(いのち)の安全教育月間について》

千葉市では、子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命(いのち)の安全教育月間」として、子どもたちに生命の尊さや素晴らしさ、自分や相手を尊重し大事にすること、一人一人が大切な存在であること等を伝えます。